

くらしのレター



●KIRICO*KILICO

切子作家・吉田順子さんのガラス器は、江戸切子の高度な伝統技術を生かしながら描く、シンプルな幾何学模様や草花をモチーフにした温かみのあるデザインが特徴。右から、小鉢（かざぐるま / 青）7,560円、浅鉢（かざぐるま / 青）11,880円、小鉢（小鳥と蝶 / 緑）8,100円、Vタンブラー（ふた葉 / 青）5,940円、（水玉と2本線 / 赤）6,480円、（つながる小玉 / 紫）5,616円 ※価格は全て税込み。

問い合わせ：メトロクス
TEL.03-5777-5866

ガラスの表面に模様が刻まれ、光を浴びるとキラキラと美しく輝く切子の器。日本の伝統的な切子といえば、古典文様が刻まれた華やかで重厚な江戸切子や薩摩切子などをイメージしますが、現代的なデザインの切子も人気です。鮮やかな赤や涼しげな青など、カラフルなガラスに円や草花などのモチーフが刻まれた切子作家・吉田順子さんの器は、江戸切子の技術を生かしながらも、愛らしく軽やかな印象。冷たいドリンクやデザートをいっそうおいしく、夏のテーブルを涼やかに演出してくれるそうです。

涼感と呼ぶ 切子の器

食卓を楽しくするモノ

夏の暮らしを楽しむ庭づくり

暑くなると、一日中冷房の効いた室内にこもりがちですが、自然の風や植物などに触れ、涼しく快適に過ごす工夫をしてみませんか。庭など屋外の空間を取り入れて、夏ならではの暮らしを楽しみましょう。

日差しを遮り、快適に過ごせる庭空間をつくる

暑い夏は、日差しが強く庭で過ごしづらいだけでなく、室内の温度も高くなります。そこでウッドデッキやバルコニーに、よしずやシェードなどを設置して心地よい日陰をつくりましょう。快適なくつろぎ空間になるだけでなく、室内も涼しくなり一石二鳥です。

夏ならではのイベントで楽しく過ごす

昼はビニールプールを出して水遊びをしたり、夜は花火や夏の星座を観測したり、スペースがあればテントを張ってキャンプをするなど、夏は子どもたちが喜ぶ庭での楽しみが満載です。ただし、ご近所に迷惑がかからないようきちんとマナーを守ることが大切。スイカ割りや流しそうめんなど、ご近所の家族と一緒に楽しめるイベントを計画して、コミュニケーションを深めるのもいいかもしれません。

ウッドデッキをくつろぎ空間に

シェードやタープなどで日よけをすれば、ウッドデッキが昼寝や読書などができる快適な空間に。外からの視線は、植栽などでさりげなく遮ると、落ち着いてくつろげます。



子どもたちは夏ならではの庭遊び

プールに花火、スイカ割り…。夏ならではの遊びもわが家の庭なら、いつでも気軽に楽しめます。



夏の夜の風物詩、花火。水をくんだバケツを用意し、火の始末には注意して楽しみましょう。

スイカ割りは、子どもも大人も盛り上がる夏のお楽しみ。庭ではシートを敷いておけば後片付けも簡単です。

ビアガーデン気分で夕涼みを

テーブルとチェアをテラスやウッドデッキに出して、わが家の庭をビアガーデンに。夕涼みがてら、ご近所さんを誘えば、いつもより開放的な気分で楽しめそう。



ビニールプールは家の中から目の届く場所に設置しましょう。

自然の力で、涼しく快適に過ごす工夫

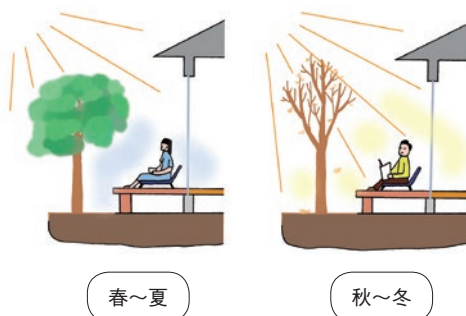
植物や風など自然の力を活用して、庭だけでなく、室内もエコで涼しく快適に。夏の風情を楽しみながら、心地よく過ごしましょう。

植物の効果を生かして 涼しさと呼ぶ

自然の土や緑は水蒸気の放出によって、周囲の温度を下げてくれます。例えば、真夏のコンクリートの地面は、表面温度が60℃近くまで上がりますが、芝生の地面は40℃を超えることはほとんどありません。また、ゴーヤやきゅうりなどつる性の植物で作る緑のカーテンや、夏に葉を茂らせる落葉樹も日差しを遮り、室内に暑さを伝えにくい効果があります。

●植栽の効果を利用して涼しく

落葉樹は、夏場には生い茂る葉が直射日光を和らげ、冬場は葉が落ちて、屋内まで日の光を通します。



芝生は地面の温度上昇を抑制し、タープなどで日陰をつくれれば室内も涼しく。

打ち水や水やりの タイミングで暑さを防ぐ

「打ち水」は、水が蒸発するときに熱を奪い、地面や空気を冷やす効果があります。夕方の打ち水はいったん地面の温度が下がると、熱せられることがなくその温度が維持されるので、冷房のなかった頃は、夜涼しく寝るための知恵でした。一方、日差しが強い昼間では一瞬にして水が乾いてしまい、湿度の高い日にはかえって蒸し暑くなり、不快に感じることも。水やりも気温が上がる前の朝か夕方に行くと植物のためにはもちろん、涼感を呼ぶ効果もあります。



夏は緑が深まる季節。植栽は日差しを遮り、室内からの眺めも涼やかに演出してくれます。

和の風情で、 日本の夏を楽しむ

吹き抜ける風を心地よく感じさせる打ち水をはじめ、日本には昔から夏を涼しく暮らす知恵があります。室内から見える視線を意識して、鉢植えの植物を配置したり、水鉢に水生植物を植えて水辺の風景をつくるなど見た目から涼やかに。また、風鈴や水琴窟（すいきんくつ）のように音で涼やかさを演出するなど、五感で夏を楽しむ工夫をしましょう。

●日本の昔ながらの 知恵を取り入れる

水鉢に水草やスイレンなどを植え、水辺の風景を。メダカを飼育すれば、ボウフラの抑制に。



釣りしのは山苔にシノブ（シダ科の植物）を巻きつけたもの。風鈴をあしらう目にも耳にも涼やかに。

打ち水は朝や夕方の涼しい時間に。



夏の庭を きれいに保つ

はじめとした梅雨が明けると、暑さが厳しい夏。水やりや暑さ対策をきちんととして、植物を元気に、美しい庭を保ちましょう。



夏の水やりは朝9時ぐらいまでか、夕方5時以降の涼しくなってから、たっぷりとやります。



プランターは日差しや照り返しにより、土が高温にならないように日よけをするなど対策を。



直射日光が強いときに葉に水滴が付いていると、水滴がレンズの役目を果たし、葉が焼ける恐れがあるので注意。

夏の水やり

夏の暑い日中、土の温度が高くなっているときに水を与えると蒸れて根を傷めてしまいます。水やりは土が乾いているか確認し、朝か夕方の涼しい時間帯になつてから、1日1回たっぷりと与えましょう。夕方になる前に鉢植えの植物が水切れを起こしてぐったりしているときは、日陰の涼しいところへ移動してから水をやりましょう。鉢ごとバケツにくんだ水に浸けて冷やし、吸水させてやるのもよいでしょう。

暑さ、日差し対策

日当たりのよいベランダなどではコンクリートの照り返しにも要注意。コンクリートの上に直接鉢を置いておくと、鉢だけでなく、土の温度も上がりやす。プランター台を利用するなどして、通風を確保しましょう。また、日差しが強すぎる場合は、よしずなどで、日陰をつくってやります。

害虫対策

害虫の発生は5〜6月、9〜10月がピーク。被害を少なくするためには害虫が成長する前に発見し、取り除くこと。葉の裏にハダニやグンバイムシがいると葉の裏に斑点ができ、毛虫やミノムシが発生すると樹木の下に糞が落ちるので対策を。梅雨明け後の乾燥する時期には、ハダニがつきやすいので、定期的に殺虫剤を散布しましょう。

庭木の剪定は適期に

樹木の剪定(葉や枝の刈り込み)をせずに放置しておく、枝が混み合い、葉は茂り放題となり、下部の葉や植栽には日光が当たりません。また、風通しも悪くなり、病気や害虫の発生も増えてしまいます。剪定には、樹種によって適期があります。針葉樹や落葉広葉樹は10月〜翌年3月の休眠期間に、常緑広葉樹は、春〜夏に伸びた枝の間引きと切り詰めを行います。ただし、夏場に樹形が変わるほど大きく剪定すると木に負担がかかるので注意しましょう。



芝生のお手入れ

芝生は刈り込むことで目が詰まり、美しい芝が育ちます。夏場は特に生育が活発なため、月2回以上は芝刈りを。水やりは晴天が2〜3日続いたら、たっぷりと与えます。雑草は根を残さないように抜き取ります。繁殖してしまつた場合は、人に無害な除草剤を選び、併用しましょう。



バラのお手入れ

バラを初夏と秋の二季咲きにするには、梅雨明けとともにつぼみを摘み取り、夏は枝葉だけを茂らせて、十分に光合成させます。8月下旬には、剪定して秋の花を咲かせるために枝を伸ばしましょう。乾燥防止のため、地面にわらなどを敷いておくといでしょう。

秋の花を楽しむために

●秋の花の種まき

夏の間に種をまくと、秋に花が楽しめる草花もあります。

◎コスモス

10〜11月に咲く晩生種のコスモスは、種を6〜7月にまくと草丈が高くなりすぎます。50cm前後で楽しむなら8月に庭や鉢に直まきします。

◎パンジー

種の発芽温度は20℃前後。8月中旬〜9月上旬頃にまくと、秋から花が楽しめます。



●球根の植え付け

秋に花が咲く球根の植え付けは8月中旬に、晩秋から初冬に咲く球根は、8月下旬から秋分の頃に植えます。

◎リコリス

ヒガンバナの仲間。鉢植えまたは地植えで、7〜8月に植える。一度植えると数年はそのままでよい。

◎サフラン

クロッカスの仲間。離しべは高価なスパイスとしてもよく知られています。鉢植えまたは地植えで、8月下旬〜9月中旬に植えます。

自宅の土地の相続税が安くなる？ 小規模宅地等の特例とは



わが家の相続税は
どうなるの？

監修：税理士 / 北川和男

自宅の土地等を相続する場合、相続税の評価額が大幅に下がる場合があります。これを「小規模宅地等の特例」といい、居住用の土地などに対して高額な相続税が課税されることにより、生活に支障をきたさないよう配慮された特例です。

特例を受けるためには要件があります

小規模宅地等の特例では、被相続人(亡くなった土地の所有者)が住んでいた自宅の土地等を相続する場合、限度面積(330㎡)までの土地の評価額が一定の割合(80%)で、減額されます。ただし、相続する人によって、いくつかの要件を満たす必要があります。

ケース① 配偶者が相続する場合

被相続人が住んでいた宅地等を、その配偶者(夫または妻)が相続する場合は、相続後、居住せずに売却しても特例は受けられます。

ケース② 同居の子ども等が相続する場合

被相続人と同居していた子ども等の親族が、その宅地等を相続した場合は、相続税の申告期限まで住み続け、かつ申告期限まで所有した場合に特例を受けることができます。

2世帯住宅の敷地は、2世帯住宅が区分所有建物登記がされていない場合(子世帯の居住部分との登記が分かれていない場合)は、同様に要件を満たせば、その敷地全体が特例の対象になります。

ケース③ 同居の相続人がいない場合

被相続人に配偶者や同居していた親族がいない場合は、持ち家がないなど、右の①～⑤の要件を満たす者が相続すれば、特例を受けられます。

小規模宅地等の特例を受けるための要件

【限度面積(330㎡)までの土地の評価額が80%減額される】

区分	特例の適用要件	
	取得者	取得者ごとの要件
被相続人の居住の用に供されていた宅地等	被相続人の配偶者	なし
	被相続人と同居していた親族	相続開始の時から相続税の申告期限まで引き続きその家屋に居住し、かつ、その宅地等を申告期限まで所有している人
	被相続人と同居していない親族	下記の①～③のすべてに該当する場合で、かつ④及び⑤の要件を満たす人

① 相続開始の時ににおいて、被相続人もしくは相続人が日本国内に住所を有していること、または相続人が日本国内に住所を有しない場合で日本国籍を有していること。

② 被相続人に配偶者がいないこと。

③ 被相続人に、相続開始の直前においてその被相続人の居住の用に供されていた家屋に居住していた親族でその被相続人の相続人(相続の放棄があった場合には、その放棄がなかったものとした場合の相続人)である人がいないこと。

④ 相続開始前3年以内に日本国内にあるその人(相続人)または、その人の配偶者の所有する家屋(相続開始の直前において被相続人の居住の用に供されていた家屋を除く)に居住したことがないこと(3年以内に持ち家がないこと)。

⑤ その宅地等を相続税の申告期限まで有していること。

● 被相続人と生計を一にする被相続人の親族(同居していないが生活費等を扶助している等)の居住の用に供されていた宅地等も対象になります。

● 被相続人が施設などに入所していた場合でも、一定の要件を満たす場合は、この特例の適用を受けられます。ただし、相続開始前3年以内に贈与により取得した宅地等や相続時精算課税による贈与により取得した土地等は、この特例の適用を受けることはできません。

● この小規模宅地の特例の適用を受ける場合は、相続税の申告期限までに遺産分割協議が整い、かつ、この特例を選択した上で期限内に申告書を提出する必要があります。万一、遺産分割協議が整わない場合は、申告期限までに別途手続きをすることで3年間特例の適用の猶予を受けることができます。

Daiwa House News



「家事シェアハウス」全国一斉見学会 — 体験しよう! 家族で家事をシェアする暮らし — 7月15日(土)～17日(月)祝開催

家事を分担するのではなく、「家族ゴト」と考えてみんなでシェアする。そんな新しい家族の暮らしを支えるのがダイワハウスの「家事シェアハウス」です。

家事の80%は、出した物を片付ける、汚れた物を洗うという「マイナスの状態をゼロに戻す作業」といわれます。そこで、帰宅してリビングでくつろぐまでに身のまわりの物を収

納し、手洗いと着替えも済ませることが出来る「家事シェア動線」をご提案。さらに玄関に各自の持ち物を個別管理できる「自分専用カタヅケロッカー」を設けるなど、家事に思いやりとゆとりが生まれるアイデアが満載! 皆さんもぜひこの機会に体験してみませんか。



● 詳しくは、ウェブサイトをご覧ください。

家事シェア 見学会

検索



りんたろうちゃん／1歳



こちゃん／8歳



はるかちゃん／5歳

子どもの絵はがき

リフォームで
美しく居心地よく

●ダイワハウスの家に住んで、今年で25年目です。仕事も終えて家にいる時間が長くなる、あれこれと気になり、思い切つてリフォームしました。以来、また美しく、居心地よく住んでいます。犬も猫もいますが、彼らにもいい家だと思います。

(広島県／ごまちゃん)

「おたよりひろば」は読者のみなさまとの交流ページです。住まいへのこだわり、日々の暮らしのことなど、みなさまのおたよりをお待ちしています。

「玄関の洗顔を」するように
いつもきれいに

●家の引き渡しが終わった直後で、どのようにきれいな家を保とうかと悩んでいました。『くらしのレター』103号の玄関のお手入れは「玄関の洗顔」のような気がして勉強になりました。「日々のお楽しみメモ」のハーブの寄せ植えも、大切な表札まわりの見せ方の参考になつて、イメージがふくらみ、試してみたくまりました。

(徳島県／エリさん)



わが家もおもしろく
食べられる庭です

●『くらしのレター』103号のおたよりの「おいしく食べられる庭」はいいですね。わが家の庭もど真ん中が畑で、今は玉ねぎを植えており、初めてなのでいつ頃収穫できるのか楽しみです。毎年5月の連休には、きゅうり、ミニトマト、オクラ、ピーマンの苗を植えます。柿の木もあり、昨年は100個くらい穫れたかな。落ち葉と雑草に悩みなながらも庭があるのはありがたいことです。

(大阪府／E・Tさん)

終の棲家？
日々感謝して過ごしたい

●線路の向こう側のアパートで新生活を始め、早くも、ん？十年。まさかそこから歩いて5分ほどのところに住むことになるとは、当時は思いもしませんでした。終の棲家ですね。朝日を浴び、日差しに感謝し、日々を過ごせてゆければ、これ、幸い。質素節約しつつ、暮らしていかなくちや(笑)。

(神奈川県／K・Tさん)

漆器は使つてこそ
日々の暮らしが豊かに

●私も断捨離の時期にきています。日々を豊かにするために、椀、菓子器、茶托等、戸棚の奥に多々ある漆器を、「使つてこそ」と思い直す機会を得ることができました。お抹茶を「服立てて、花見はお重にいろいろ入れて楽しめます」。

(神奈川県／M・Tさん)



◎『くらしのレター』のバックナンバーはウェブサイトで一部ご覧いただけます。



日々のお楽しみメモ

なすのエスニック風揚げ浸し

油と相性がよく、揚げるとコクが出ておいしくなるなす。ナンプラーと香葉の香りであちまちエスニックな味わいに。ごはんにもビールにも合います。



材料

(2人分) なす…2本、香葉…1株、A[ナンプラー大さじ1.5、砂糖小さじ2、レモン汁大さじ1、水大さじ3、赤唐辛子1本]、サラダ油…適量

作り方

- ① なすは縦半分につけてから、斜め切りにする。香葉の葉はちぎり、軸の部分はみじん切りにする。
- ② Aを合わせ、香葉の軸のみじん切りを加える。
- ③ フライパンに多めのサラダ油を温め、なすを揚げ焼きにする。油を切り、熱いうちに、②に漬け込む。
- ④ 器に盛り、香葉の葉をのせる。

Good things 暮らしにイモノ



ワインボトルのような水出し専用ボトル
水でゆつくりと抽出する水出し茶は、茶葉本来のうま味が楽しめます。専用のボトルがあれば、手軽に作れ、暑い夏の時期は重宝します。

ワインのように食事の時に水出し茶を楽しめるようにとデザインされた、ワインボトル型のフィルターインボトル。ボトルの中に茶葉を入れて水を注ぎ、冷蔵庫で3～6時間冷やして抽出します。注ぎ口部分にフィルターがセットされているのでそのまま注ぎつけて便利。緑茶や紅茶のほか、ハーブやフルーツを加えてアレンジティーも楽しめます。

●フィルターインボトル／耐熱ガラス製（耐熱温度120℃）、サイズ：幅87×奥行84×高さ300mm・口径71mm、容量：750ml、カラー：レッド、オリーブグリーン、価格：各2,160円（税込）

問い合わせ：HARIO 株式会社 フリーダイヤル0120-398-207

いつのまにか…

●ホームバーティーをしたいと思つてリビングを広く、庭もウッドデッキを作れるようにしました。しかし、入居5年も経つとリビングに物があふれ、庭も家庭菜園で占領され、もはやバーティーができる状態ではなくなつてしまいました。片付けなくちゃと思いつつ、そのままにしておくと、おっくうに。ゴールデンウィークには気合いを入れて片付け、お客さまを呼べるきれいな家になりたいです。

(大阪府／ずんさん)

今年はわが家で！

●マイホームができたので毎年、高校時代の友だちと行うバーベキューを今年はわが家で。バーベキューセットを今、検討中なのですが、良いものは高い！これから長く使うと妻を説得中。ホームバーティーのホストとして張り切っています。

(福岡県／Dスケさん)

ベランダで開放的に

●天気がよければ、ベランダで開放感があり、景色もごちそうになります。今年はぜひ、星空を眺めながら、夜にやってみたいと思います。

(広島県／M・Kさん)

Health & Relax からだにイイコト

ウエストをひねろう

薄着のシーズンになってきました。意識してお腹まわりを動かしてウエストを引き締めましょう。座ってできるエクササイズなので、テレビを見ながらでも可能です。少しずつでよいので、腰をしっかりとひねって周辺の筋肉を刺激しましょう。

●ロシアン・ツイスト



- ① 床に座り両膝をほぼ直角に曲げ、上半身は背筋を伸ばして45度くらいまで傾けます。両腕を斜め前に伸ばしますが、大変なら体に近づけて行いましょう。上半身の角度も45度にこだわらず、できる範囲で行います。
- ② 上半身の角度を維持したまま右にゆっくりとひねります。一番ひねったところで3秒止め、ゆっくりと正面に戻します。
- ③ 左にも同様にひねります。まずは左右5回、慣れたら10回ずつ行いましょう。余裕がある方は、両手でおもりを持って行くと、負荷を高められます。

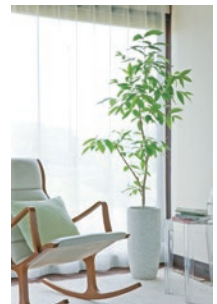
Gardening 植物と暮らす

夏の観葉植物の手入れ

強い日差しや冷房による乾燥など、夏は室内の観葉植物のお手入れにも注意が必要です。

●夏の日差し対策

直射日光に当たると葉が焼けてしまうことがあります。日差しが強いときはレースのカーテンを引くか、窓から離しておきます。窓の外にすだれをつるしたり、よしずを立てかけると、日差しを遮り、窓を開けての通風も確保できるのでおすすめです。また、エアコンの風が当たると乾燥するので、置き場所に注意しましょう。



●夏の水やり

水やりは土の表面が乾いたらたっぷりと与えます。日中にやると土の温度が上がり、根が弱ってしまうので、朝夕方の涼しい時間にやります。旅行などで家を空ける場合は、出掛ける前に水をたっぷりとやり、光のあまり当たらない涼しい場所に移動しておきます。

●肥料と植え替え

夏は植物の生育が活発になる時期。肥料は、水やりの際に2週間に1～2度液肥等を与えるとよいでしょう。また、植え替えは通常5～9月に行います。暑さが苦手な植物などは、真夏を避けて少し涼しくなる9月ごろに行いましょう。